



配布資料

令和4年7月7日
北九州市環境局グリーン成長推進部
再生可能エネルギー導入推進課

報道機関 各位

北九州市洋上風力キャンプ×SDGsのスケジュール

令和4年5月27日に発表いたしました「北九州市洋上風力キャンプ×SDGs」について、開催時期が近づいてまいりましたので、あらためてお知らせいたします。

	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
7月	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
8月	31	1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
9月	28	29	30	31	1	2	3

※①は冒頭のみ、③は終日取材が可能です。

※②④⑤の報道可能な日時、場所等につきましては、後日お知らせいたします。

【問い合わせ先】
北九州市環境局再生可能エネルギー導入推進課
電話：093-582-2238
担当：柿木、酒井

～北九州市洋上風力キャンプ×SDGs～

洋上風力発電自治体連絡会

1 目的

- 本市は、2020年に2050年の脱炭素社会を目指す「ゼロカーボンシティ」を宣言しました。脱炭素社会の実現に向けて、「環境と経済の好循環」を基本理念に、洋上風力発電など再生可能エネルギーの最大限の導入と風力発電関連産業の総合拠点化に取り組んでいます。
- 一方、上記の取組みを進めるにあたって、現地調査、環境アセスメント、地元調整などに長時間を要することや系統確保といった課題に直面しています。
- 本市は、これらの課題解決に向けて、洋上風力発電に先行的に取り組む全国の自治体と知識や経験の共有を行う「洋上風力発電自治体連絡会」を開催します。
- 本連絡会の開催が、本市のみならず各自治体が有する諸課題の解決に資する機会となることを願います。

2 日程 令和4年7月14日（木）～15日（金）

3 会場 北九州国際会議場（北九州市小倉北区浅野3-9-30）

4 主催 北九州市

5 参加自治体

- 「再エネ海域利用法」の促進区域等に指定された道県
北海道、青森県、岩手県、秋田県、山形県、千葉県、新潟県、福井県、福岡県、佐賀県、長崎県
- 「改正港湾法」の占用公募制度を活用した港湾管理者
茨城県、北九州市（※オンライン参加を含む）

6 スケジュール

- 7月14日（木）13:00～17:00
国の講演、各自治体から現状と課題の説明
洋上風力発電と漁業共生・地域振興に係る意見交換等
- 7月15日（金）9:00～12:00
浮体式洋上風力発電システム実証機（NEDO）の見学

※取材は「14日（木）の冒頭挨拶まで」とさせていただきます。

※会議の内容等については、担当課で取材対応させていただきます。

【問合わせ先】

北九州市環境局再生可能エネルギー導入推進課

電話：093-582-2238

担当：柿木、酒井

～北九州市洋上風力キャンプ×SDGs～
【高校向け】洋上風力発電研修

1 目的

- 洋上風力発電の普及に向けては、今後の社会・産業構造の変化を見据えて、分野横断的な知識を有するとともに、新たな枠組みを形成できる創造的な人材の育成が我が国の課題となっています。
- この度、本市は、次世代を担う市内の工業高校生を対象に、洋上風力発電関連産業への関心を高めるため、洋上風力発電関連企業の訪問や浮体式洋上風力発電システム実証機の見学を行います。

2 日程 令和4年8月1日（月）、2日（火）、3日（水）（※日帰り）

3 主催 北九州市

4 対象 市内の高校生

5 訪問先 洋上風力発電関連企業

6 内容

午前：洋上風力発電関連企業による講義・見学

午後：浮体式洋上風力発電システム実証機（NEDO）の見学

※取材可能な日時、場所は後日お知らせいたします。

【問合わせ先】

北九州市環境局再生可能エネルギー導入推進課

電話：093-582-2238

担当：柿木、酒井

～北九州市洋上風力キャンプ×SDGs～ 洋上風力発電シンポジウム

1 目的

- 2019年4月に「再エネ海域利用法」が施行され、一般海域における洋上風力発電事業が推進されるなか、本市を含めた多くの都市において、洋上風力発電事業に係る各種装置の製造や組立て、設置などの産業化に大きな期待が集まっています。
- 一方、洋上風力発電事業の展開に当たっては、適地の選定や関係者との調整、確実な施工、設備の維持管理などを支える幅広い人材が必要であり、その育成が大きな課題となっています。
- 本シンポジウムでは、風力発電に取り組む国内関係機関を招聘し、風力発電の導入、産業化、人材育成をテーマに講演や意見交換を行うとともに、浮体式洋上風力発電システム実証機（NEDO）を見学し、日本全体で風力発電の人材育成を考える契機とします。

2 日程 令和4年8月9日（火）～10日（水）

3 主催 北九州市

4 共催 北九州市立大学、九州工業大学、北九州工業高等専門学校、
（公財）北九州産業学術推進機構

5 後援 経済産業省、国土交通省、（一社）日本風力発電協会、
（一社）日本風力エネルギー学会 （※いずれも予定）

6 募集方法 7月4日（月）より下記ウェブサイトより受付開始
<https://windfarmcamp-kitakyushu.hub.arcgis.com/>



※終日取材が可能です。

7 スケジュール

【1日目】

1 目的

風力発電に取り組む国内関係機関を招聘し、風力発電の導入、産業化、人材育成をテーマに講演を行い、日本全体で風力発電の人材育成を考える契機とする。

2 日程 令和4年8月9日（火）13:15～16:45

3 会場 北九州市芸術劇場 中劇場（北九州市小倉北区室町1丁目1-1-11）

4 定員 300名（オンラインを含む） ※無料

5 主催 北九州市

6 次第

13:15～13:20 開会

13:20～13:25 主催者挨拶 北九州市長 北橋 健治

13:25～13:35 【(仮)本シンポジウムへの期待】

東京大学名誉教授、世界風力エネルギー学会副会長 荒川 忠一

13:35～14:05 基調講演①【(仮)洋上風力発電の今後の展望】

経済産業省資源エネルギー庁新エネルギー課

14:05～14:35 基調講演②【(仮)洋上風力発電における基地港湾の役割】

国土交通省港湾局海洋・環境課

14:35～14:45 休憩

14:45～15:15 講演①【(仮)脱炭素社会の実現と洋上風力発電】

東京大学教授 高村 ゆかり

15:15～15:40 講演②【(仮)洋上風力発電事業と地域への貢献】

発電事業者

15:40～16:05 講演③【(仮)今後の風車部品の調達について】

風車メーカー

16:05～16:30 講演④【(仮)洋上風力発電のメンテナンスに係る現状と展望】

メンテナンス事業者

16:30～16:40 総括

東京大学名誉教授、世界風力エネルギー学会副会長 荒川 忠一

16:40～16:45 閉会

※講演タイトル、講師は調整中であり、今後変更する場合があります。

【2日目 午前】

1 目的

洋上風力関連の若手研究者を招聘し、様々な学問領域における洋上風力関連研究の知見を共有し、日本の洋上風力関連研究について議論を行い、研究者交流を活発にすることを目的とする。

2 日程 令和4年8月10日（水）9:00～12:30

3 会場 JR九州ステーションホテル小倉 5階 飛翔
(北九州市小倉北区浅野 1-1-1)

4 定員 300名（オンラインを含む） ※無料

5 主催 北九州市

6 次第 (各報告は報告時間25分、質疑応答5分)

09:00～09:10 挨拶

09:10～09:40 第1報告 (仮) 洋上風力発電と海洋空間計画
東海大学 海洋学部 教授 脇田和美

09:40～10:10 第2報告 (仮) 洋上風力の風況予測
九州大学 応用力学研究所 准教授 内田孝紀

10:10～10:40 第3報告 (仮) 洋上風力のコスト
大阪産業大学 経済学部 准教授 木村啓二

10:40～10:50 休憩

10:50～11:20 第4報告 (仮) 洋上風力発電と漁業の共生
東邦大学 理学部 講師 竹内彩乃

11:20～11:50 第5報告 (仮) 風力発電の社会的受容性
名古屋経済大学 経済学部 本巢芽美

11:50～12:30 ディスカッション

※講演タイトル、講師は調整中であり、今後変更する場合があります。

【2日目 午後】

1 集合場所：小倉渡場（北九州市小倉北区浅野 3-9-1）

2 見学場所：浮体式洋上風力発電システム実証機（NEDO）

（※船で北九州市沖約 15km に移動）

3 定員：80 人

※洋上風力発電シンポジウムの両日に応募いただいた方に限定させていただきます。

なお、応募者が定員を上回った場合は抽選とさせていただきますので、予めご了承ください。

※参加料は無料です。

4 行程：13:30 までに小倉渡場にて受付

13:50 までに出航し、浮体式洋上風力発電システム実証機の見学

17:00 ごろ小倉渡場に到着

※荒天等で船の出航ができない場合は、バスでの響灘地区の視察に変更します。その際は、当日の午前中までに参加者にメールでご連絡いたします。

※年齢等により乗船が制限される場合がございます。

【問合わせ先】

北九州市環境局再生可能エネルギー導入推進課

電話：093-582-2238

担当：柿木、酒井

～北九州市洋上風力キャンプ×SDGs～
【高専向け】洋上風力発電研修

1 目的

- 洋上風力発電の普及に向けては、今後の社会・産業構造の変化を見据えて、分野横断的な知識を有するとともに、新たな枠組みを形成できる創造的な人材の育成が我が国の課題となっています。加えて、風力発電事業では、故障や不具合を防ぐための適切なメンテナンスが不可欠であるところ、現在でも国内にメンテナンス技術者が不足しており、その育成が急務となっています。
- この度、福岡県が主催する標記事業に本市も協力し、県内の風車メンテナンス技術者の育成を目的に、脱炭素社会の実現における風力発電の役割や風力発電におけるO&Mの重要性等に関する座学及び風車実機を使用した業務体験を内容とするインターンシップを実施します。

※本研修は、風力メンテナンス人材の育成に取り組む福島工業高等専門学校（福島県いわき市）と合同で実施する予定です。

- 2 日程 令和4年8月22日（月）～8月26日（金）（4泊5日）
- 3 主催 福岡県（※本市との連携事業）
- 4 対象 福岡県内の工業高等専門学校本科4年生
- 5 募集方法 福岡県が各工業高等専門学校を通じて募集
- 6 募集人数 10人
- 7 参加費 無料
- 8 受入企業 県内風車メンテナンス企業（※調整中）
- 9 内容
脱炭素及び風力発電に係る講義、メンテナンスに係る講義・実技
風車実機での定期点検体験、成果報告会

※本研修は、福岡県が主催し本市と連携して行う事業です。

※取材可能な日時、場所は後日お知らせいたします。

【問合わせ先】

福岡県 企画・地域振興部 総合政策課
エネルギー政策室 再生可能エネルギー推進係
TEL：092-643-3228 担当：平野

～北九州市洋上風力キャンプ×SDGs～
【大学向け】洋上風力発電研修

1 目的

- 洋上風力発電の普及に向けては、今後の社会・産業構造の変化を見据えて、分野横断的な知識を有するとともに、新たな枠組みを形成できる創造的な人材の育成が我が国の課題となっています。
- この度、本市は、洋上風力発電への関心が高く、次世代を担う全国の大学生・大学院生を対象に、産学官が連携した研修プログラムと学生の交流機会を提供する洋上風力発電研修を開催します。

2 日程 令和4年8月29日（月）～9月2日（金）（4泊5日）

3 主催 北九州市

4 共催 北九州市立大学

5 会場 北九州市立大学小倉サテライトキャンパス(*1)ほか
*1 北九州市小倉北区浅野 1-1-1 アミュプラザ小倉 7階

6 対象 全国の大学生、大学院生

7 募集方法 下記ウェブサイトより申込（募集は終了しました。）
<https://windfarmcamp-kitakyushu.hub.arcgis.com/>



8 現地参加人数 10大学から計32人

- ※本市をはじめ秋田、千葉、長崎など洋上風力発電を推進する地域から参加
- ※なお上記とは別に、選考から漏れた学生にはオンラインで講義を配信

9 参加費 本市による補助

10 内容 脱炭素及び洋上風力発電に係る講義
洋上風力発電関連企業の見学・意見交換
グループワーク、成果報告会

※取材可能な日時、場所は後日お知らせいたします。

【問合わせ先】

北九州市環境局再生可能エネルギー導入推進課

電話：093-582-2238

担当：柿木、酒井